



ファーストセットアップ マニュアル

CANoe/CANalyzer

目 次

1	はじめに.....	3
1.1	このマニュアルについて.....	3
1.2	ユーザー登録について	3
1.3	Vector Customer Portal について	3
2	ファーストセットアップ	4
2.1	セットアップの流れを確認しましょう.....	4
2.2	インストールしましょう	5
3	セットアップ完了後の確認.....	18
3.1	起動時の警告を確認しましょう	18
3.2	インターフェイスの認識を確認しましょう	20
4	よくある質問.....	24
5	ヘルプのトップページの表示方法	27
6	お問い合わせ窓口	28

【この資料について】

記述されている内容は予告なく変更される場合があります。

このマニュアルのいかなる部分も、方法や電子的または機械的手段にかかわらず、発行者からの書面による許可なく、いかなるかたちでも複製することはできません。技術的情報、図面など、すべて著作権保護法の対象です。

Document Number: FirstSetup_Manual_V11.0

発行元: ベクター・ジャパン株式会社

www.vector-japan.co.jp

※記述されている内容は予告無く変更されることがあります。(発行日: 2018 年 7 月)

1 はじめに

1.1 このマニュアルについて

本書は CANoe/CANalyzer のインストールと、インターフェイス ドライバーのインストールおよびアップデートについてご説明しております。

1.2 ユーザー登録について

同梱の「ユーザー登録書」の記載内容のとおりにご登録が完了しております。
内容に誤りや変更がございましたら、用紙にご記載の上 FAX でお送りください。
ユーザー登録書(修正/変更時)送付先 FAX:03-4586-1830

1.3 Vector Customer Portal について

Vector Customer Portal にはインストールから主な画面や基本通信設定に関するご説明、測定およびシミュレーションの準備、製品・機能に関する FAQ 等が掲載されております。さらに保守契約締結のお客様は、ご登録時に保守契約者番号をご入力いただくことで保守契約者限定の特典(CAPL サンプル、クイックマニュアルのダウンロード、V クーポン、動画による CAN プロトコル e-learning 等)をご利用いただけます。

ベクターWeb サイトよりご登録ください。
https://www.vector.com/vj_login_jp.html

2 ファーストセットアップ

2.1 セットアップの流れを確認しましょう

- Step1 インターフェイスドライバーをインストール(アップデート)します
- Step2 ソフトウェア(CANoe/CANalyzer)をインストールします
- Step3 CANoe/CANalyzer を日本語化します

※最新ドライバーにアップデートをお願いいたします。

ドライバーが古いままソフトウェアをアップデートした場合、CANoe/CANalyzer 起動時にドライバーアップデートを要求する警告が表示される場合があります。既存ソフトウェアのバージョンアップを行う際はインターフェイスドライバーも合わせてアップいただくようお願いいたします。

警告内容の詳細は P.18 をご覧ください。

CANoe/CANalyzer のメディア開封前に必ず**使用許諾書(別紙)**をお読みください。

2.2 インストールしましょう

注意: CANoe/CANalyzer バージョン 11.0 以降は 64 ビット版インストーラーをデフォルトの出荷形態としております。32 ビット版の Windows OS をお使いの場合、「6 お問い合わせ窓口」までご相談ください。
(※32 ビット版の Windows OS をお使いの場合、64 ビット版をインストールすることはできません)

32 ビット版および 64 ビット版の違いについては、<http://vector.com/CANoe64bit> の記載内容(英語のみ)をご参照ください。

Step1・Step2・Step3 にて実施方法をご説明いたします。

Step1 インターフェイスドライバーのインストール/アップデート

<対象製品>

XL Family インターフェイス

CANcardXL, CANcaseXL, CANcaseXL log, CANboardXL,
CANboardXL pxi, CANboardXL PCIe, CANcardXLe 他

VN Family インターフェイス

VN1600 シリーズ, VN2610, VN3600, VN3300, VN5600, VN7600, VN8900 他

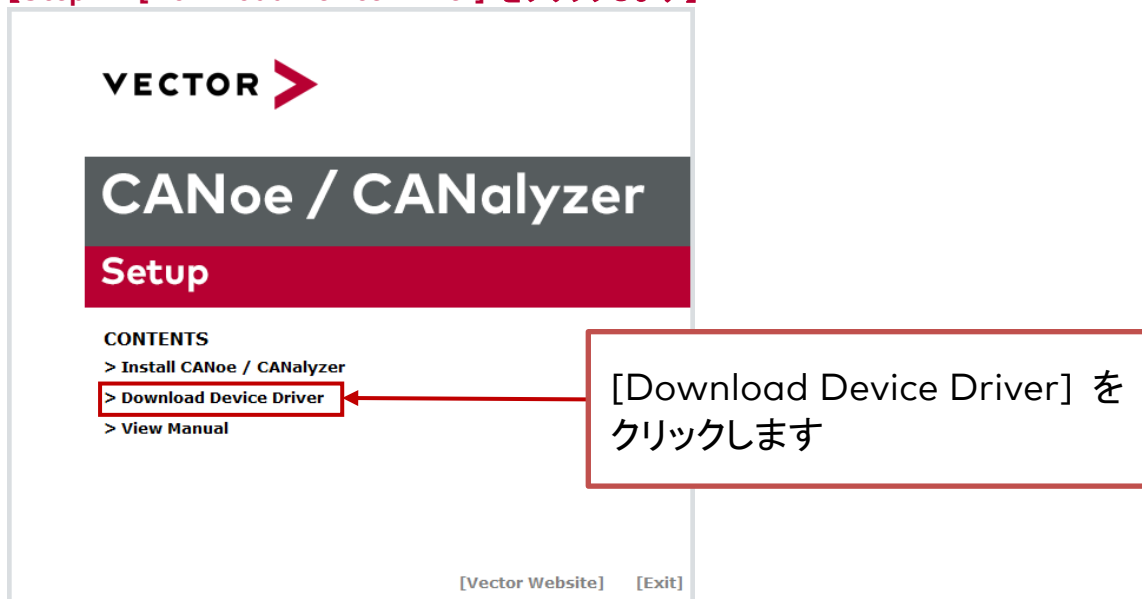
【Step1-1 CANoe/CANalyzer のメディアをパソコンにセットします】

CANoe/CANalyzer ソフトウェアは DVD でご提供しております。

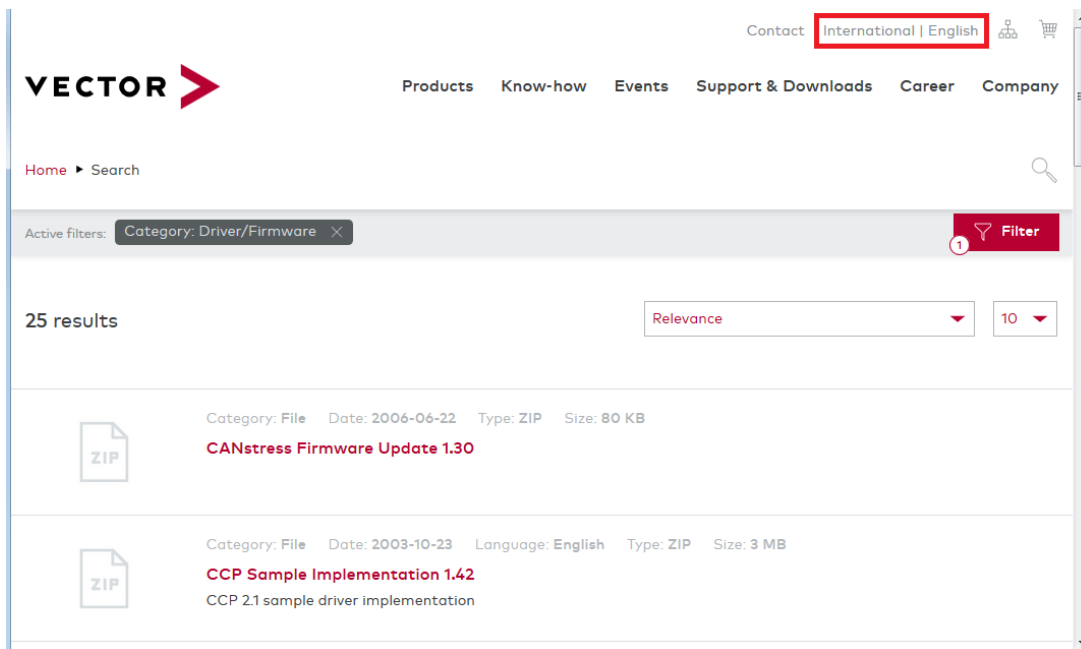
最新のドライバーは適宜リリースされ下記のベクターWeb サイト内ダウンロードセンターより無償ダウンロードしていただけます。

https://jp.vector.com/vj_downloadcenter_jp.html

【Step1-2 [Download Device Driver] をクリックします】

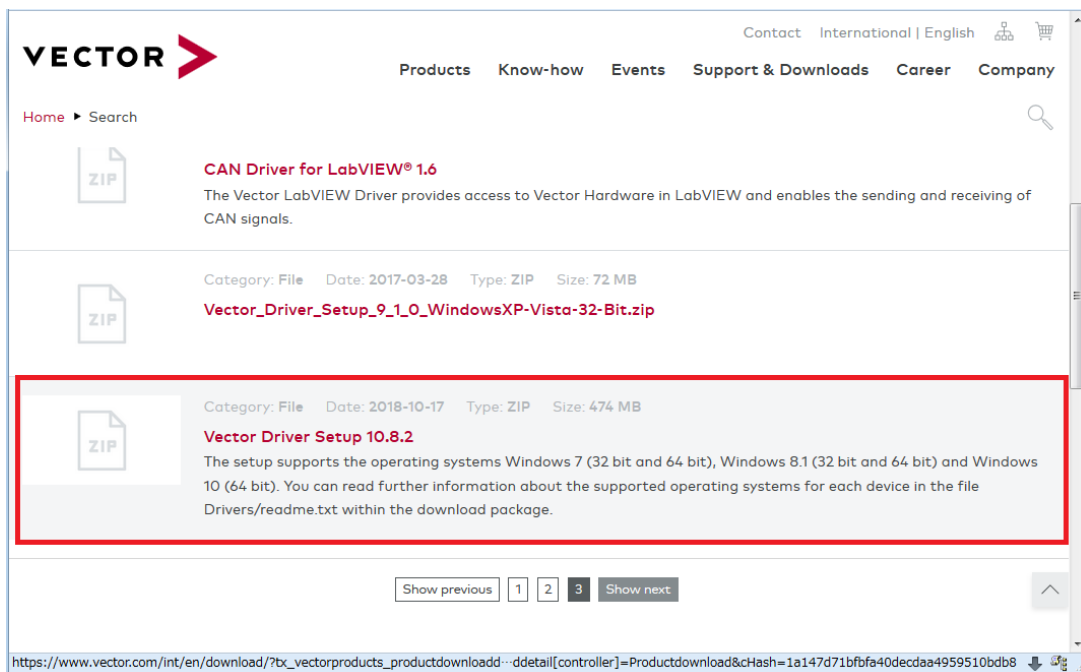


【Step1-3 ベクターWeb サイトのダウンロードセンターが表示されます】



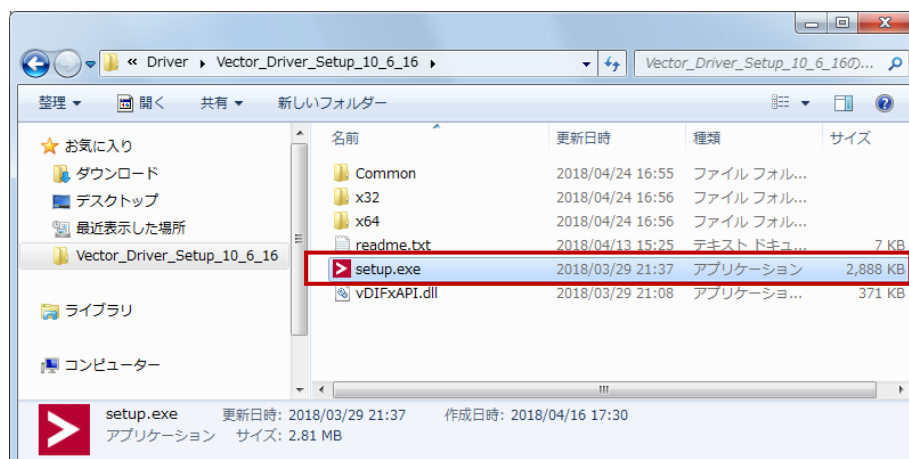
※赤枠の箇所から言語を日本語へ切り替えることができます。(但し現在の検索内容は破棄されます)

【Step1-4 最新の Vector Driver Setup を選択します】

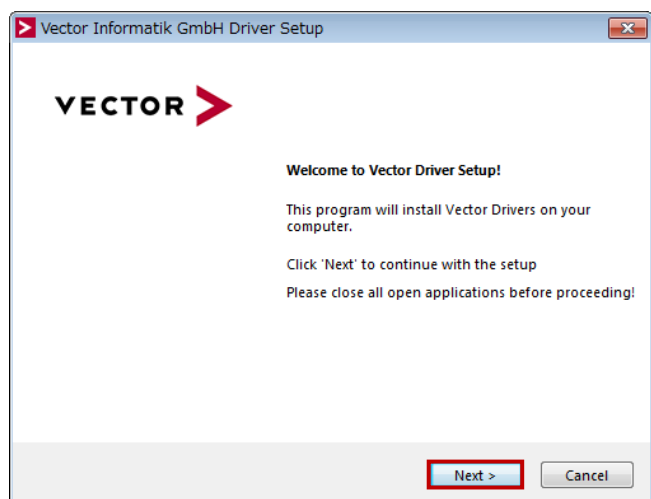


赤線内をクリックするとダウンロードを開始します。

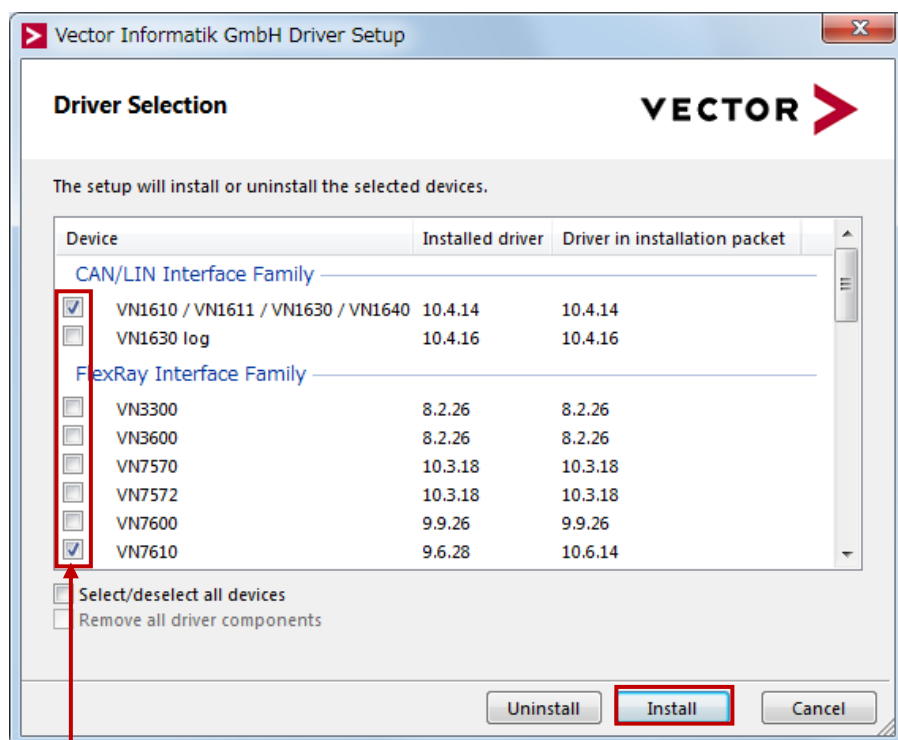
【Step1-5 ダウンロードしたファイルを解凍し setsetup.exe を起動します】



【Step1-7 [Next >]をクリックします】

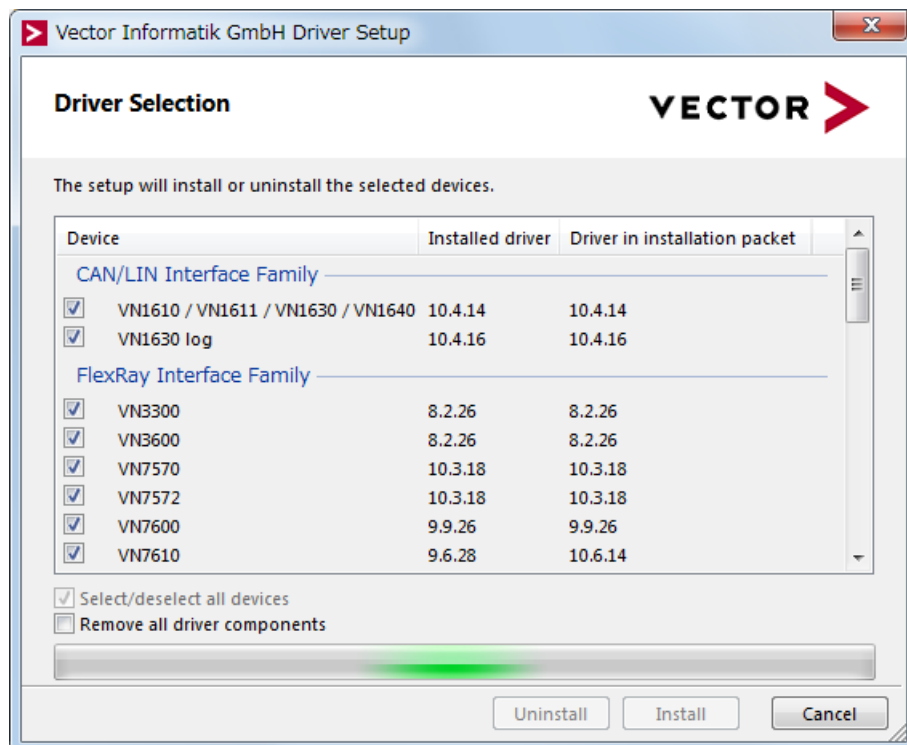


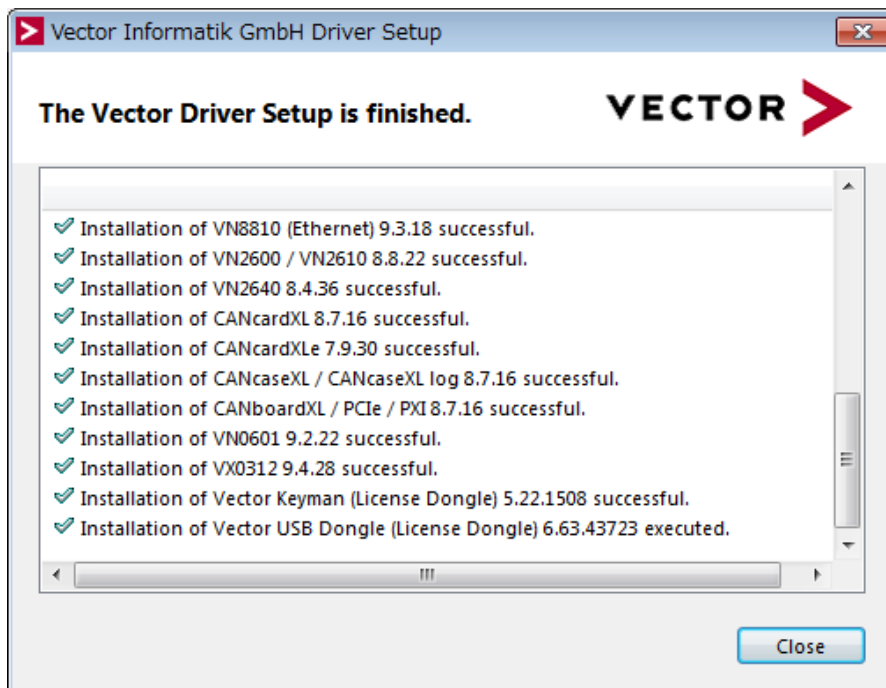
【Step1-8 対象のインターフェイスをクリックします】



使用するインターフェイスのチェックボックスをクリックし[Install]を選択します

【Step1-9 インストールが開始されます】



【Step1-10 インストールウィザードが終了します】**【Step1-11 インターフェイスを PC に装着してインストールを完了させます】**

インターフェイスを装着すると、ドライバーが自動認識します。

※自動認識されなかった場合、[新しいハードウェアの検出ウィザード]が立ち上がります。

その際は[いいえ今回は接続しません]を選択して「次へ」をクリックし、[ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)]を選択して「次へ」を選択することでインストールが完了します。

Step2 ソフトウェアのインストール

注: 本マニュアルの図は V11.0 を例としています

<対象製品>

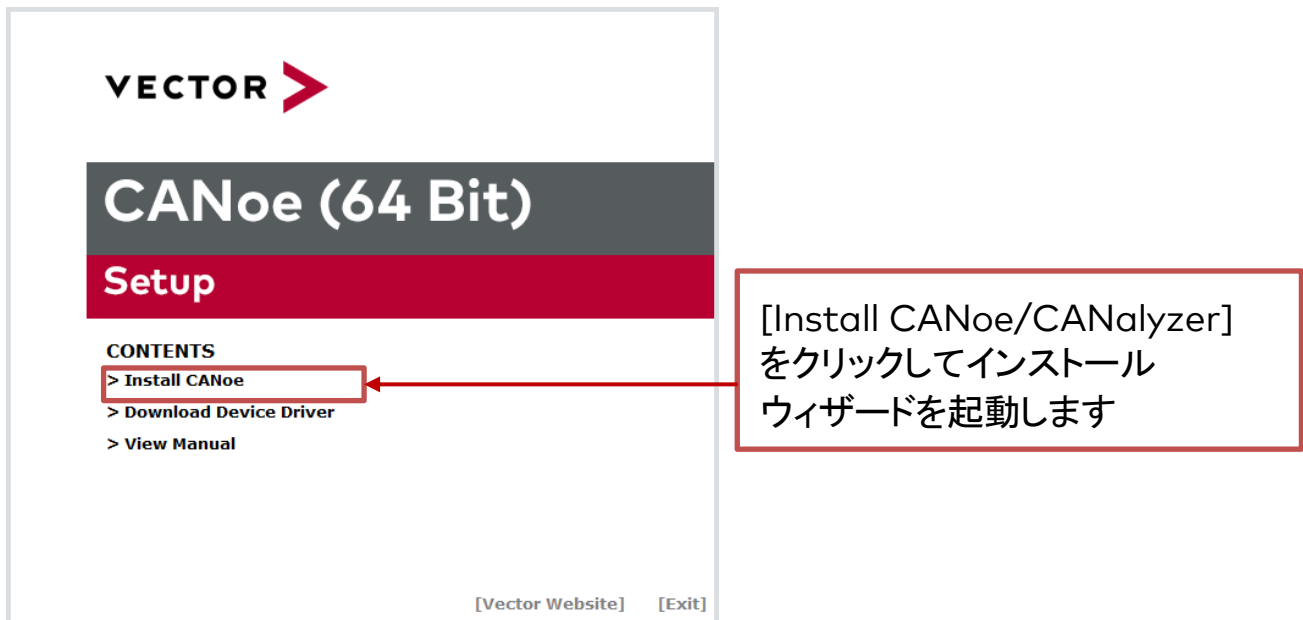
CANoe full / run / pex

CANalyzer pro / exp / fun

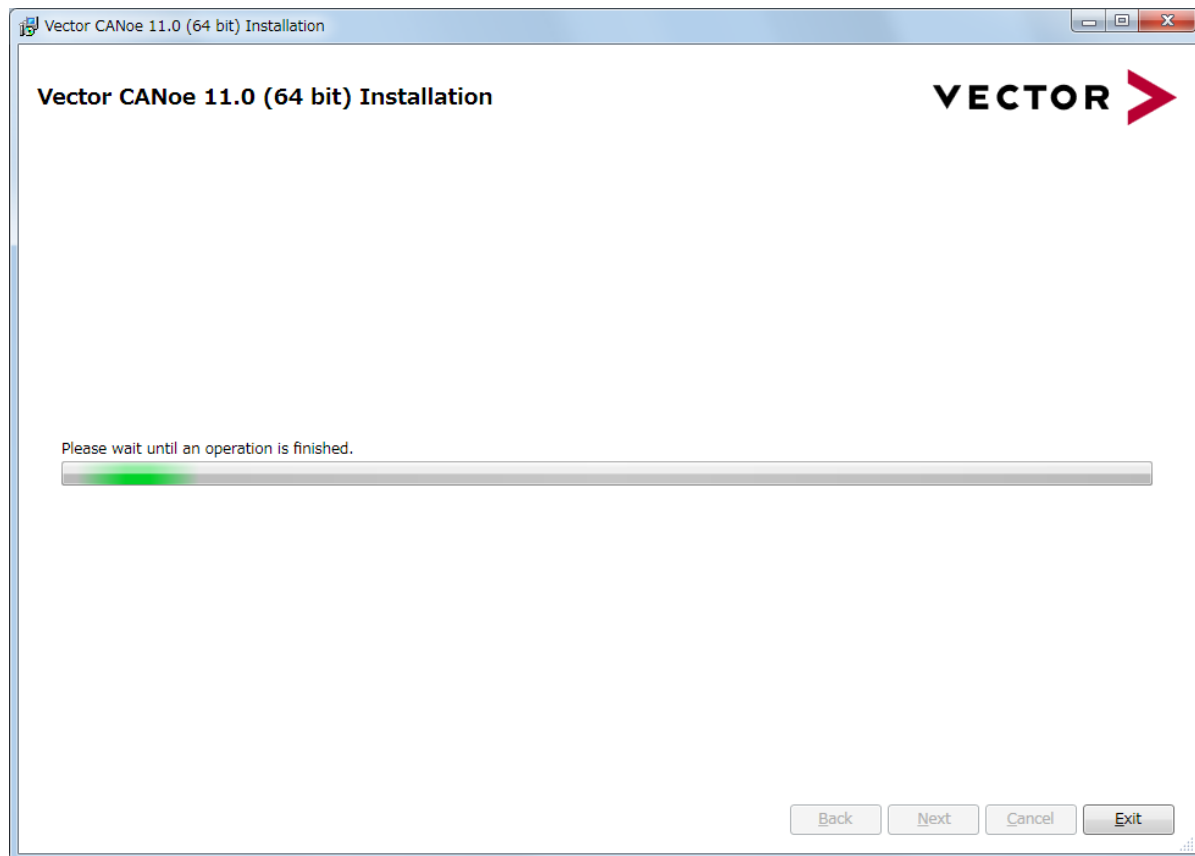
【Step2-1 CANoe/CANalyzer のメディアをパソコンにセットします】

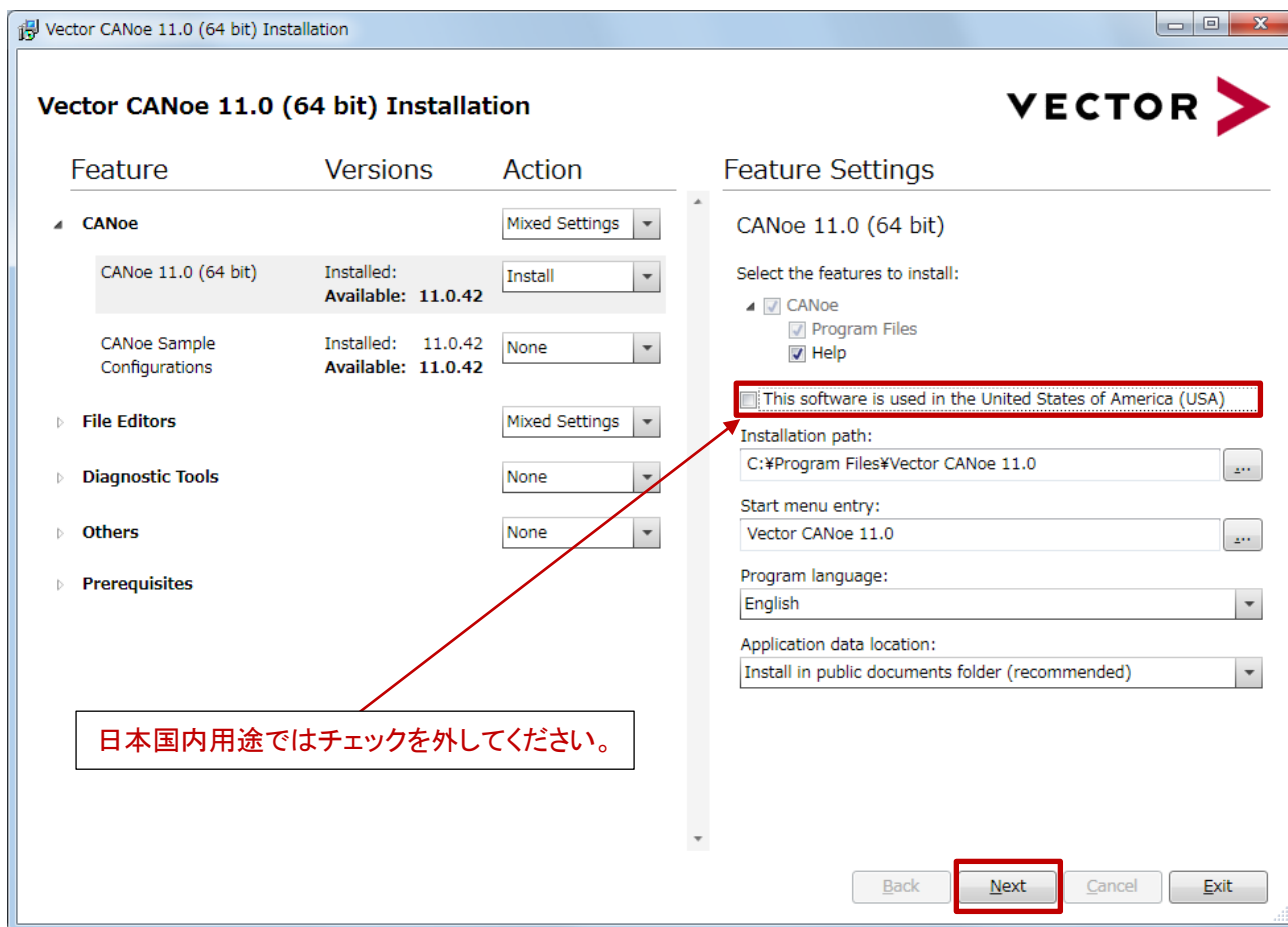
CANoe/CANalyzer ソフトウェアは DVD でご提供しております。

【Step2-2 [Install CANoe/CANalyzer] をクリックします】(以下は CANoe の画面)



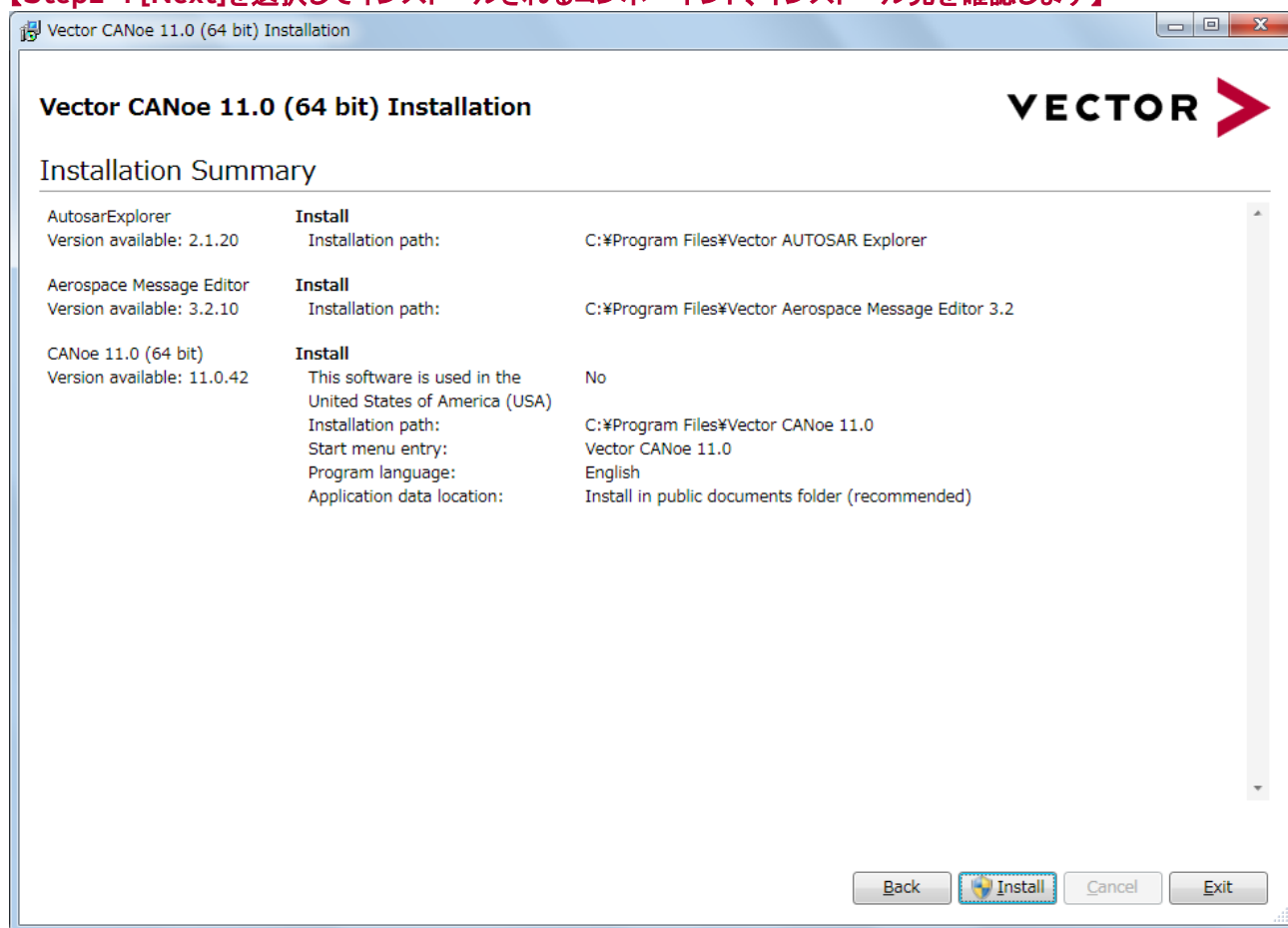
現在の PC 内の製品構成を確認します。



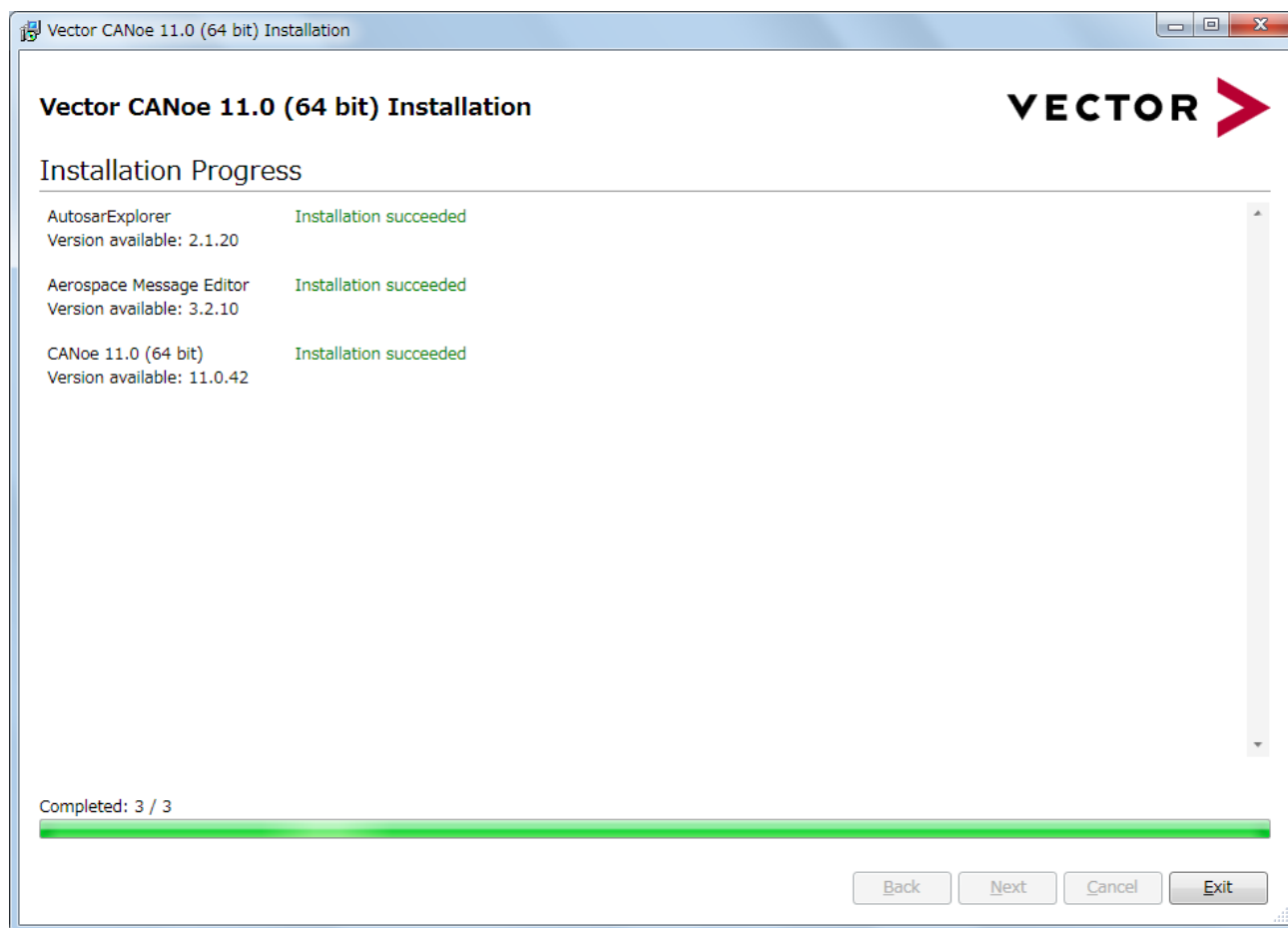
【Step2-3 インストールする CANoe/CANalyzer のインストール先、付属コンポーネントを自動選択します】

[Action]の選択項目は、[Step2-2]にてインストーラーがベクター製ソフトウェア構成を取得し、自動的に最適なインストールを行なう様に選択されていますので、通常は変更しないでください。(USA 版のチェックボックスだけは外してください)

【Step2-4 [Next]を選択してインストールされるコンポーネント、インストール先を確認します】



【Step2-5 問題が無ければ[Install] を選択します。変更が必要な場合は[Back]で戻ってください】



インストールが正常に終了すると、[Exit]でインストーラーを終了します。

Step3 ソフトウェアの日本語化

<対象製品>

CANoe full / run / pex

CANalyzer pro / exp / fun

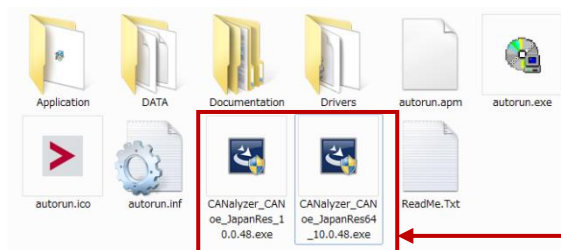
注意: CANoe/CANalyzer バージョン 11.0 以降、日本語化キットは 64 ビット版のみとなりますので、ご容赦願います。

【Step3-1 CANoe/CANalyzer のメディアをパソコンにセットします】

Step2 終了後同じメディアを用いて引き続き Step3 を行います。

※メディアを再セットした場合に自動で起動する「セットアップメニュー」は閉じます。

【Step3-2 メディアを開きます】

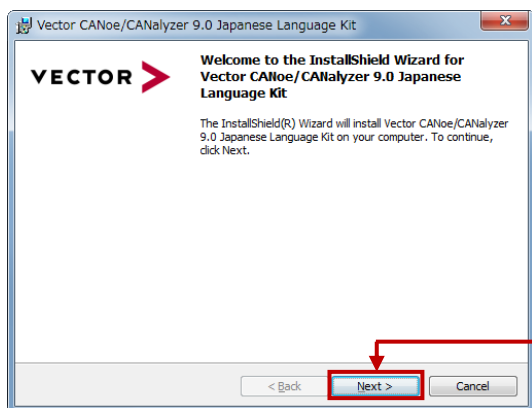


Windows エクスプローラ等で
メディアを開きます

CANalyzer_CANoe_JapanRes64_X.X.X.X.exe

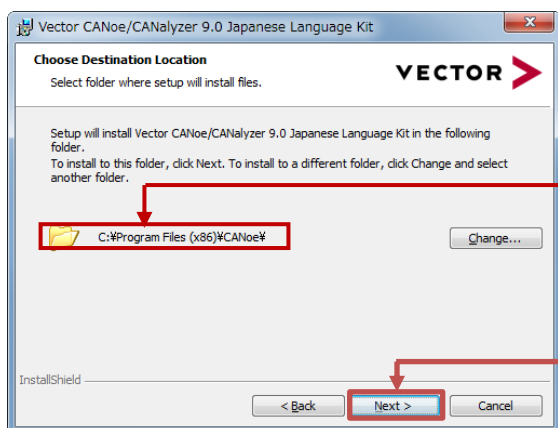
ダブルクリックしてインストール ウィザードを開きます

【Step3-3 [Next] で進みます】



インストール ウィザードが起動
しますので指示に従って進みます

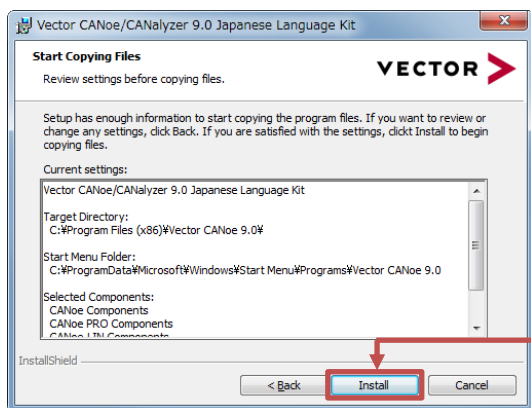
[Next]をクリックします

【Step3-4 [Next] で進みます】

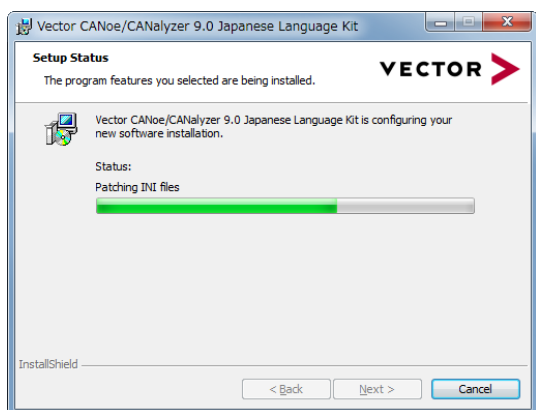
Step2 でインストールしたソフトウェアのインストール先フォルダーが選択されていることを確認します

※変更が必要な場合は[Browse...]をクリックします

[Next]をクリックします

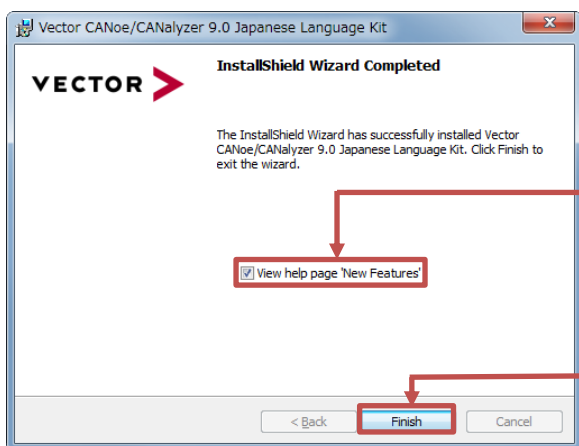
【Step3-5 [Next] で進みます】

[Install]をクリックします

【Step3-6 [インストール] が開始されます】

インストール中です
画面が切り換わるまで
しばらくお待ちください

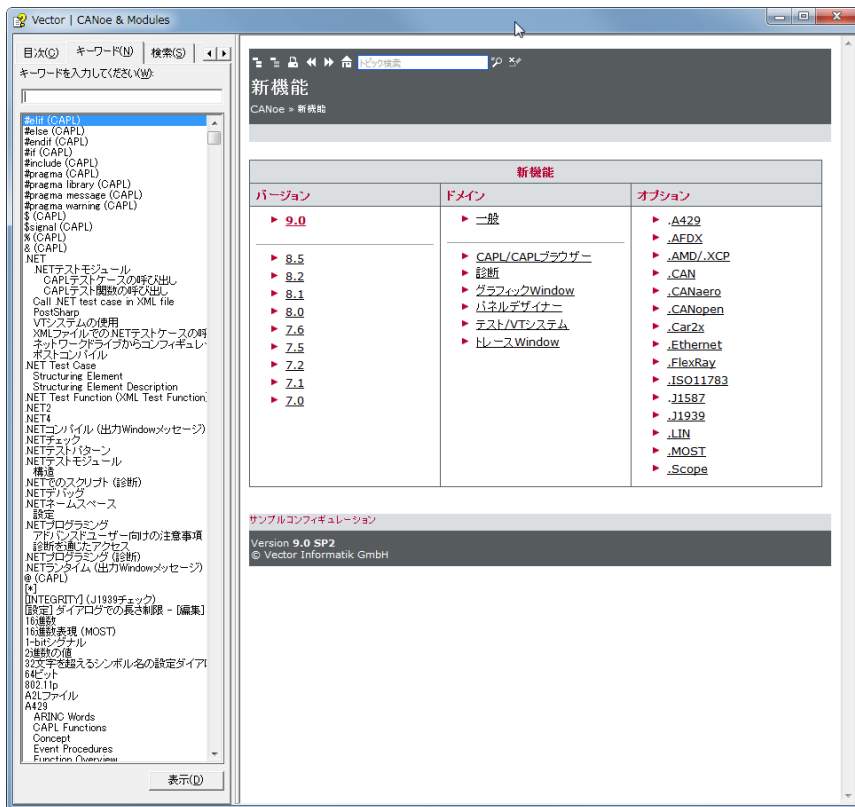
【Step3-7 インストール】が終了します】



※チェックを入れたまま[Finish]をクリックすると CANoe/CANalyzer のオンラインヘルプが起動します

[Finish]をクリックします

【オンラインヘルプ画面】



※言語の切り替え

CANoe/CANalyzer 起動中に【日本語⇄英語】の言語切り替えが可能です。

リボンインタフェースの[ファイル]タブ-[オプション]を選択し、[アピアランス]内の [言語]セクションで変更します。変更後、ソフトウェアを再起動すると新しい設定が反映されます。

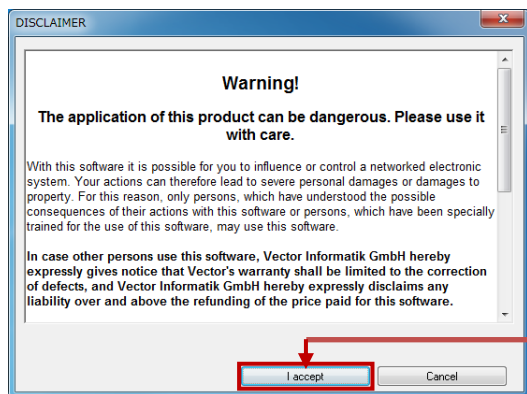
3 セットアップ完了後の確認

3.1 起動時の警告を確認しましょう

【Warning1 起動時の Warning [Disclaimer(免責条項)]】

これは CANoe/CANalyzer が原因で引き起こされる不具合の可能性について、あらかじめ皆様へご通知し、その内容にご同意いただいた上でご使用いただくための確認画面です。

ご使用にあたり、ベクター製品の上記特質を事前にご理解願った上でご使用いただく当プロセスは、全世界のお客様を対象としたものであり、日本もその対象に入っております。



※[I accept]を選択(=警告内容に同意)されませんと、アプリケーションが立ち上がらないようになっております

[I accept]をクリックします

※ソフトウェア上の表記は、英語となっておりますが日本語訳しますと次頁のような内容になります。

警告

本製品を用いることには危険が伴います。注意して使用してください。

本ソフトウェアによってお客様は CAN に基づくシステムに影響を与え、制御することができます。従って、お客様の行為は、重大な人身損害もしくは財産に対する損害をもたらす可能性があります。このため、本ソフトウェアを用いた作業により起こりうる結果を理解し、また、本ソフトウェアの使用のために特別に訓練された方のみが本ソフトウェアを使用することができます。

それ以外の方が本ソフトウェアを使用する場合、Vector Informatik GmbH は、ベクターの保証が瑕疵の修正に限定されることをここに明確に通知致します。更に、Vector Informatik GmbH は、本ソフトウェアに対して支払われた代金の払い戻し以外の、いかなる責任も明確に否認致します。製品のオートメーションインターフェイスを使用することにより、この製品を上位レベルのシステムに統合した場合、ベクターは瑕疵を生じさせる可能性のある上位レベルシステムの実装に一切関与しないため、Vector Informatik GmbH の保証は瑕疵の修正に制限するものとし、Vector Informatik GmbH は、本ソフトウェアに支払われた代金を払い戻しに関するいかなる責任をもここに明示的に放棄します。さらに、バッチモードで本製品を使用する場合、ユーザーが本免責条項に従わないかどうかにかかわらず、Vector Informatik はいかなる場合もユーザー定義のスクリプトに関して責任を負わないものとします。

お客様が上述の制限に同意しない場合は、引渡し後1ヶ月以内に着払いにてソフトウェアを返送してください。弊社は速やかにお客様が支払われた代金を払い戻し致します。

同意します

同意しません

以上、アプリケーションの立ち上げ時、若干お手間をお掛けしますが、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

3.2 インターフェイスの認識を確認しましょう

ドライバーのインストールが正しく行われ、インターフェイスがパソコンで確認されたことを確認します。

【Check1 デバイス マネージャで確認】

デバイス マネージャ 起動方法：

[コントロール パネル] - [システム] - [ハードウェア] - [デバイス マネージャ]

Check1-1 PC にインターフェイスが接続されていることを確認します

Check1-2 [デバイス マネージャ] で認識を確認します

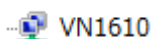


[Vector-Hardware]があることを確認し、前方の+を展開して[VN1610(*1)]等が表示されていることを確認します

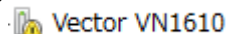
*1: 実際にパソコンに装着されたインターフェイス名

注意: デバイス マネージャ内
[Vector-Hardware]は PC にベクター製インターフェイスが装着されていないと表示されません

認識OK



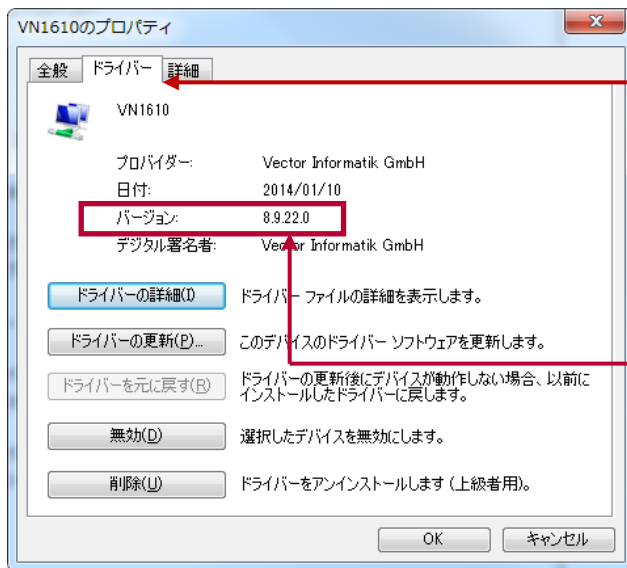
認識 NG



※  が付いている場合 インターフェイスは正しく認識されていません。

PC から一度インターフェイスを外し、再度装着し直してみてください。

それでも認識しない場合、インターフェイス ドライバーのアンインストールと再インストールを行ってください。問題が解消されない場合はサポートにご連絡ください。

Check1-3 ドライバー バージョンを確認します

VN1610 等をダブルクリックしてプロパティを開き、[ドライバー]タブを選択します

現在インストールされているドライバーのバージョンを確認できます

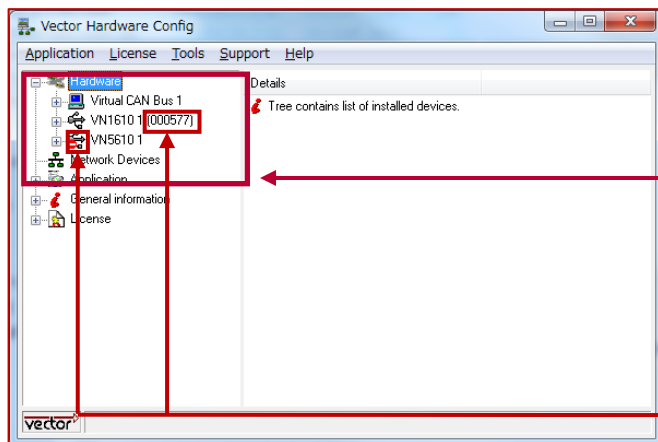
【Check2 Vector Hardware Config で確認】

Vector Hardware Config 起動方法 :

[コントロール パネル] - [Vector Hardware] または、

CANoe/CANalyzer メニュー[設定] - [ネットワークハードウェア] - [ドライバー]

Check2-1 [Vector Hardware Config] で認識を確認します

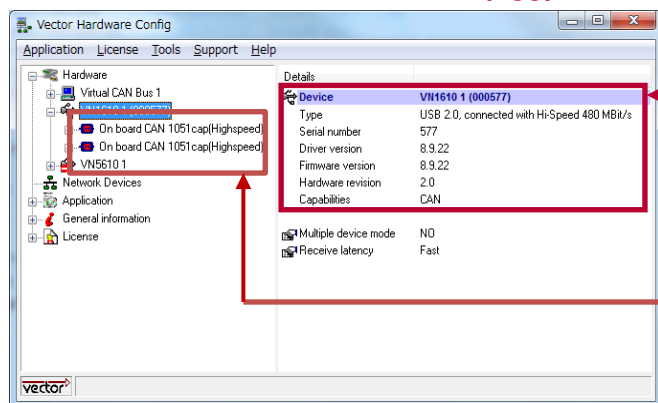


その PC にインストールされている
Vector 製インターフェイス
ドライバーが一覧で確認できます

※  が付いている場合は正しく認識されて
いない、または PC に装着されていないこ
を示します

※ インターフェイス名後方の () 内の数字は
シリアルナンバーです

Check2-2 ドライバー バージョン、cab/piggy を確認します



現在インストールされているドライ
バーのバージョンを確認できます

※ インターフェイスに装着されている
cab/piggy が表示されます。

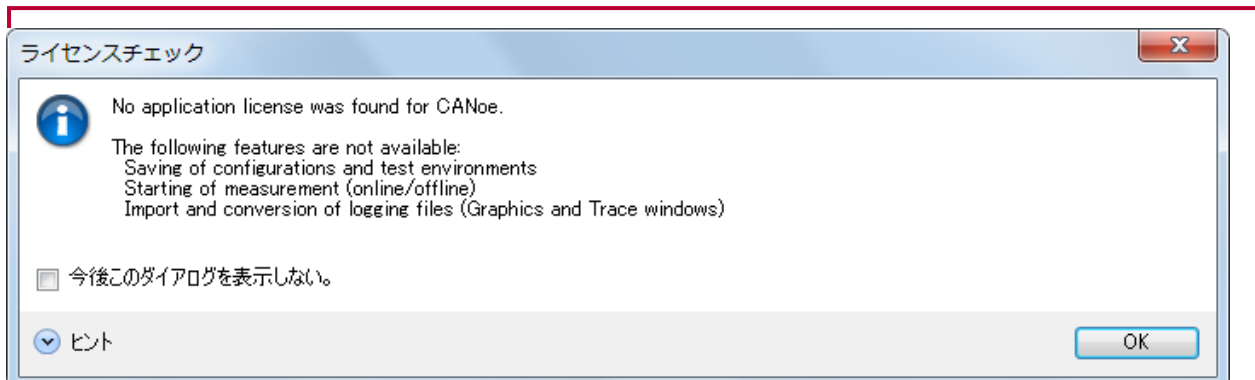
※ cab/piggy 未装着時は Channel1、
Channel2 と表示されます

Check2-3 ライセンス情報を確認します

付属のユーザーマニュアル Vector License Client をご参照願います。

4 よくある質問

1. CANoe/DENoe ライセンスチェック



原因とその意味

ソフトウェアライセンスが確認できない状態です。CANoe/CANalyzer 用のライセンスがご利用の PC (またはインターフェイス等) にアサインされていない、または確認できない場合に上記ダイアログが表示され、CANoe/CANalyzer は起動しますが、コンフィギュレーションの保存・測定開始・ログファイルのインポートおよび変換等の機能は利用できません。

対処方法

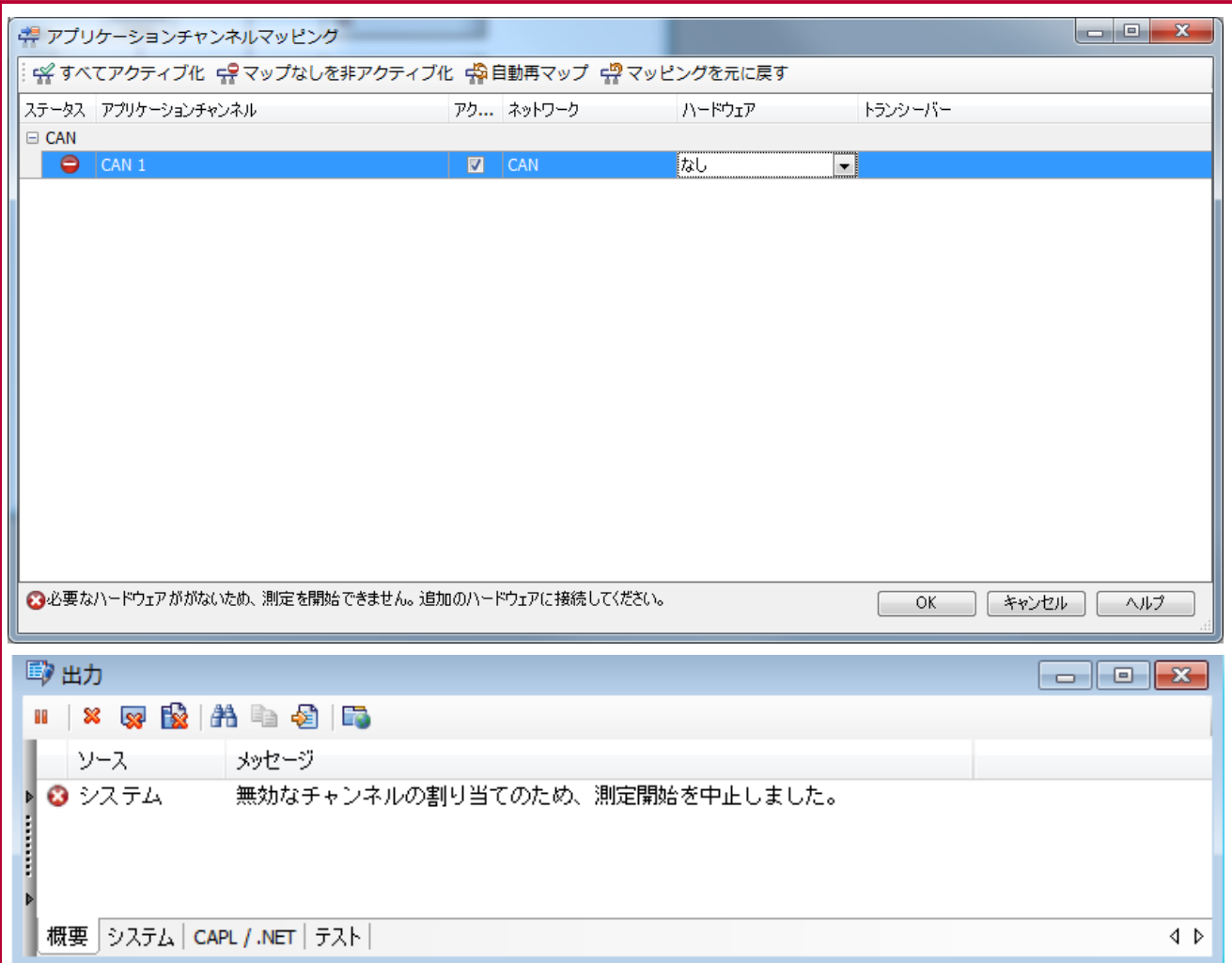
1. PC での認識確認

Windows のデバイス マネージャより[Vector-Hardware]を展開した後、VN1610 等の前方に？マークが付いているかどうかを確認してください。？マークがついているこの場合 PC がインターフェイスを認識できていないのでドライバーの再インストールを行ってください。

2. ライセンスの確認

ユーザーマニュアル Vector License Client を参照の上、ご確認ください。必要なライセンスが確認できない場合、CANoe/CANalyzer を動作させることはできません。この場合は弊社の営業までお問い合わせください。

2. CANoe/CANalyzer 計測開始時に表示される警告, 出力 Window メッセージ



原因とその意味

インターフェイスのチャンネル割り付け設定ができていない。

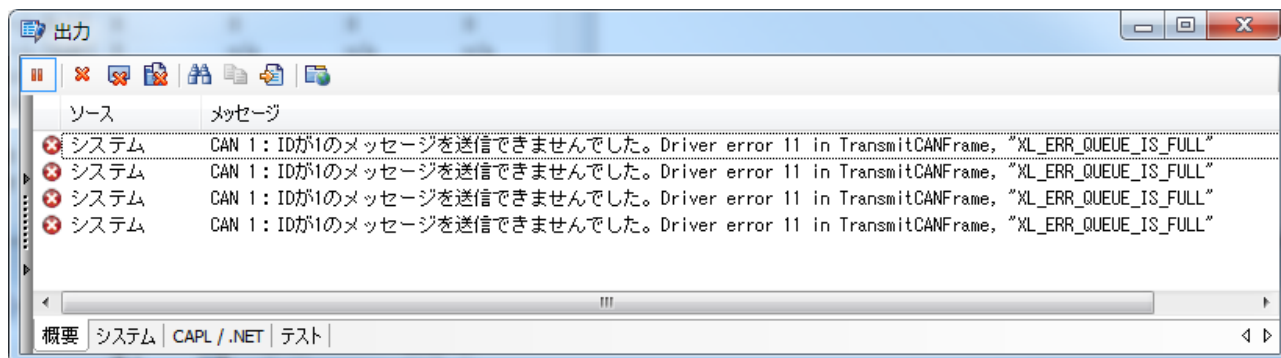
対処方法

ハードウェアのプルダウンから"VN1610 1 チャンネル 1" "VN1610 1 チャンネル 2"等、利用状況に合わせて割り付けます。

空き /	ハードウェア	トランシーバー
	なし	
✓	Virtual CAN Bus 1 チャンネル 1	Virtual CAN
✓	Virtual CAN Bus 1 チャンネル 2	Virtual CAN
✓	VN1610 1 チャンネル 1	On board CAN 1051cap(Highspeed)
✓	VN1610 1 チャンネル 2	On board CAN 1051cap(Highspeed)

3. 出力 Window に表示される Error メッセージ

Driver error 11 in TransmitCANFrame, "XL_ERR_QUEUE_IS_FULL"

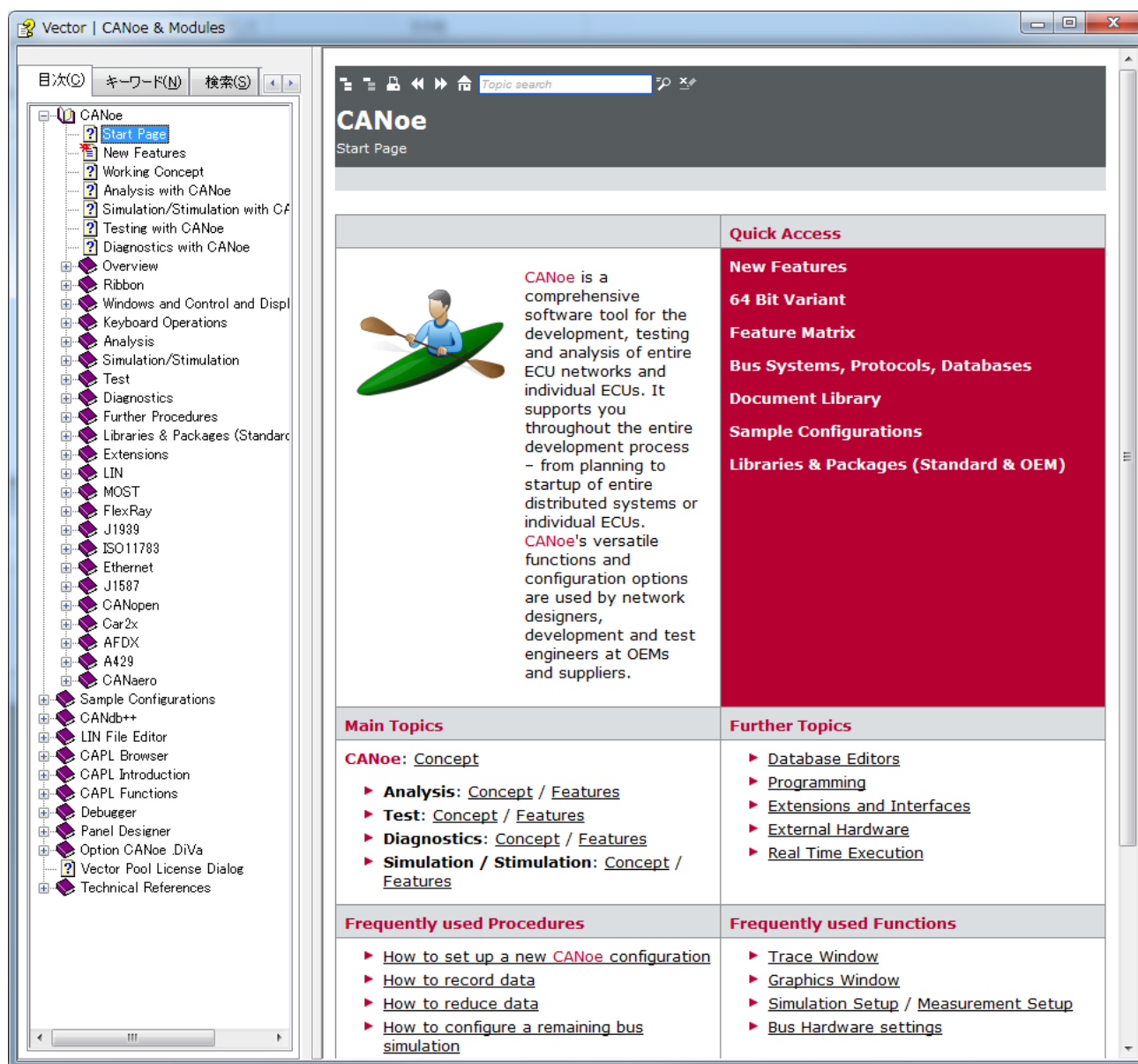


ドライバー・ソフトの送信キューが一杯となり送信要求が失われたことを告知するエラーメッセージです。VN1610 等のインターフェイスドライバー・ソフトウェアは内部に送信キューを持ち CANoe/CANalyzer からの送信要求をいったん蓄えた上キューの内容を順次インターフェイス中の CAN コントローラ ハードウェアに渡していきます。

例えばメッセージを隙間無く連続的に送信しようとしている、送信したい CAN メッセージより優先度の高い(ID の小さい)メッセージが CAN バスに流れ(続け)ている時に発生する可能性があります。

5 ヘルプのトップページの表示方法

[ファイル]タブをクリックし左側の[ヘルプ]を選択後、[CANoe ヘルプ]を選択すると以下のようなページが表示されます。詳細な機能についてはヘルプをご参照ください。



6 お問い合わせ窓口

ベクター・ジャパン株式会社

www.vector-japan.co.jp

➤ 技術関連のお問い合わせ

カスタマーサポート(CSP)

Tel: 03-4586-1810

<mailto:support@jp.vector.com>

【お問い合わせ時のお願い】

お問い合わせの際、サポート開始前に「CANoe/CANalyzer のバージョン」「シリアルナンバー」等をお伺いいたします。お手数ではございますが、事前にご確認の上、お問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

【サポート対応について】

サポート混雑時やサポート内容により、ご回答までにお時間お待ちいただく場合がございますので、予めご了承ください。また、お客様で不具合が発生した際に使用されていた関連プログラム一式のコピーを、検証のために提供いただくようお願いする場合がございます。何卒ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

